

令和5年度 自作教材教具集



瀬谷支援学校
教育支援チーム

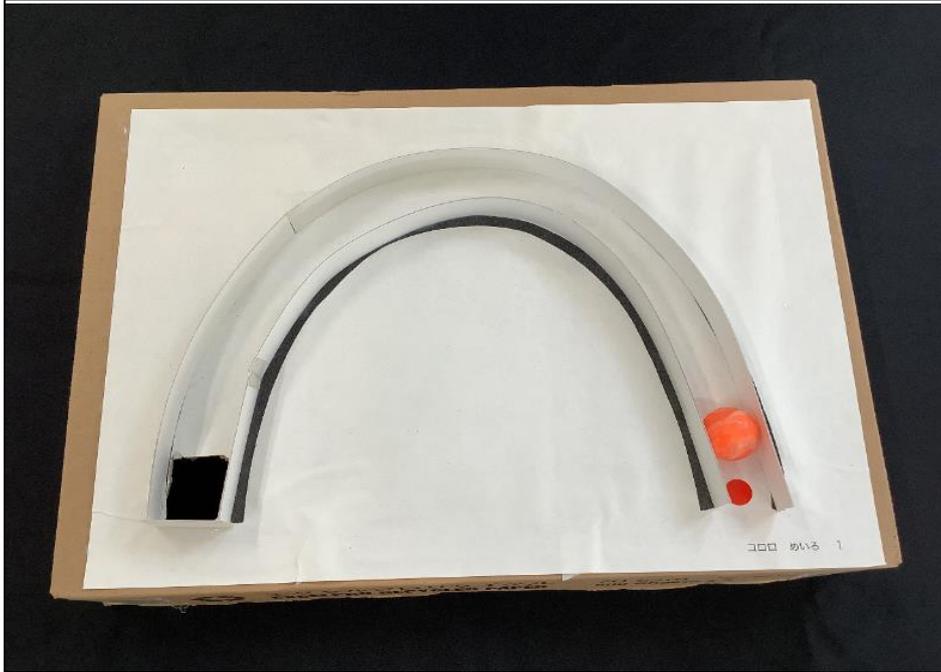
目次

1 操作の学習		4 授業	
太田Stage I		函工の導入スライド	… P24
ボールで迷路	… P2	光の学習	… P25
色のマッチング洗濯ばさみ	… P3	夏の星座	… P26
つまむ練習	… P4	カレーライス of 歌の謎み間かせグッズ	… P27
バックルの付け外し	… P5	行事食すごろく	… P28
太田Stage II		かがり縫いで巾着袋を作ろう	… P29
ひも通し	… P6	横断歩道の渡り方	… P30
太田Stage III-1		メモスタンド	… P31
ひも結び(真結び・蝶結び)	… P7	お弁当づくりクイズ	… P32
太田Stage III-2		進路先の種類と給料	… P33
お箸ではがそう	… P8	布ボール	… P34
2 認知		手順カード入れ	… P35
太田Stage I		音楽とんぼのめがね	… P36
イラストマッチング	… P9	振り返り動画	… P37
絵合わせパズル	… P10	マナー講座①電話・携帯・スマホ編	… P38
太田Stage II		修学旅行 日程めぐり	… P39
マッチング教材	… P11	5 その他	
名前カードマッチング	… P12	係活動ボード	… P40
曜日のマッチング	… P13	ファンサうちわ☒ファンサ=ファンサービス	… P41
太田Stage III-1		SHR(朝・帰り)進行スライドショー	… P42
色と名詞の学習	… P14	着替えステーション	… P43
電動シュレッダーの応用	… P15		
1~5までの数量	… P16		
お金の学習	… P17		
ピクトグラムと文字カードの☒ッチング	… P18		
太田Stage III-2			
数の分解	… P19		
ランチセットを注文しよう	… P20		
数字と実物の対応	… P21		
数のかたまりの学習	… P22		
太田Stage IV			
百分率の学習	… P23		
3 コミュニケーション			

令和5年度

教材教具名	ボールで迷路	分類	Stage I 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	国語	自立活動 高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的地までボールを運び、目と手の協応性を高める。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤シールの地点からボールを指で転がし、ゴールの穴まで運ぶ。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 段ボール箱(A3サイズ)、厚紙(縦25mm・横400mm)3本、ボール、丸シール(赤)
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボールがはみ出ない高さや幅を設定して、指で運ばないと進めないように設定した。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 課題に集中して取り組める場面が増えた。
- ・ 指先をよく見てボールを進ませる様子が見られるようになり、目的に沿った動作になってきた。

教材教具名	色のマッチング洗濯ばさみ	分類	Stage I	
		対象授業等 (内容) (学部)	数学	操作
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・色をマッチングさせることができる。 ・親指と人差し指(拇指対向)で洗濯ばさみをつまむことができる。 ・両手を使って作業をすることができる。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・目の前に2本スプーンを提示する。平皿に洗濯ばさみ2色を入れておき、正しい方の色を選んではさむようにする。 ・5個終わったら次の色のスプーンを置き、作業を続ける。(終わったスプーンは別のかごに入れる。)
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・100円ショップに売っている木製スプーン、木製洗濯ばさみ
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・本人がやりたい色を選んで作業できるようにスプーンを置くようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・インターネットで「ごーやなまけものいくじ」と検索すると、様々なアイデアが出てくるので参考にしています。

教材教具名	つまむ練習	分類	Stage I 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 指先を使ってものをつまむ練習をし、指先の力をつける。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> プラスチック容器を木製クリップではさむ。
材料	<ul style="list-style-type: none"> プラスチック容器、木製クリップ、ラミネートフィルム
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> 弱い力でもできるように木製クリップにした。 クリップを挟むとチューリップが咲くことで、成果を目で見分けるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> 最初は両手でクリップを開いていたが、段々片手でも開けるようになった。 できるようになったら位置も意識して挟むことができるようになってきた。
--

教材教具名	バックルの付け外し	分類	Stage I 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ バックルを付けたり外したりすることができる。 ・ 手元を見ることができる。 			

教材教具の概要



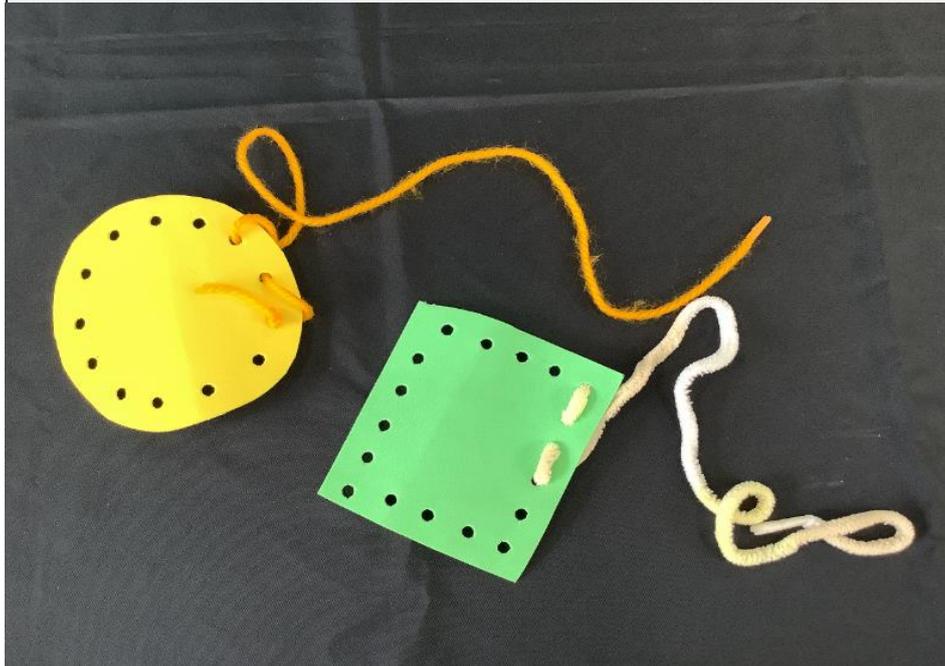
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 机上に電車を置いたり、手に持ったりした状態で、バックルを付けたり外したりする。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ フェルト、糸、紐、バックル、布用ボンド
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 種類や色の異なるバックルにすることで、手元を確認して取り組めるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 種類や色の異なるバックルを用意することで、子どもが手元をよく見ながらバックルを付けられるようになった。

教材教具名	ひも通し	分類	Stage II 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 端から順に毛糸を穴に通すことができる。 ・ 最後の穴まで集中して取り組むことができる。 			

教材教具の概要



使用方法	・ 端から順に穴に毛糸を通す。
材料	・ スポンジシート、毛糸
工夫点	・ 安価で手に入りやすい材料を使用した。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 子どもの実態に応じて、なみ縫いにしたり、かがり縫いにしたりしてレベルを変えることができた。
- ・ 片手で作業することが多かった子どもが、両手を使って作業をすることができた。

教材教具名	ひも結び(真結び・蝶結び)	分類	Stage III-1 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	中学部
ねらい	・ 真結びと蝶結びができるようになる。			

教材教具の概要



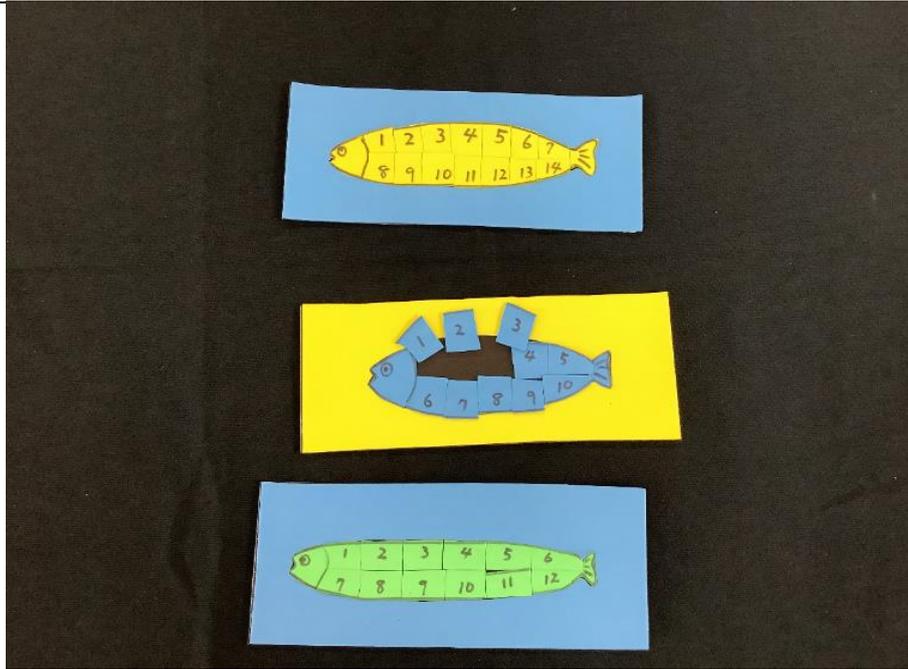
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前に教員による実演やタブレット端末の教材動画を見て、やり方のイメージを膨らませる。 ・ 手順一覧表を参考に、一工程ずつゆっくり取り組む。 ・ 3つ結び終わったら、文字カードを見て、自分から報告する。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひも(白・黒)、モール(緑)、厚紙(お菓子の箱)
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 左右異なる色のひもを使用し、一度に3回練習できるようにした。 ・ 土台を三角柱にし、長方形の底面を広く取ったことで安定して左右のひもを三角形の頂点で交差しやすくした。 ・ 蝶結びの1つ目の輪の形を保持しやすいよう、一方のひもをモールに変え、弱い力でも一時的に輪の形を保持しながら、スモールステップで取り組めるよう工夫した。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 目の前に教材を置いてだけで「触りたい」「やってみたい」気持ちが見られた。
- ・ やり方を忘れた際には何度でも動画を見返して、復習できる。
- ・ 一工程ずつゆっくり確認しながら取り組むには、手順一覧表がより有効であった。

教材教具名	お箸ではがそう	分類	Stage Ⅲ-2 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ お箸ではがす動作ができる。 ・ 魚の食べ方のマナーを身につける。 			

教材教具の概要



使用方法	・ 数字の順番にそって魚のパーツをお箸ではがし、手前の小皿に置く。
材料	・ マグネットシート、スポンジシート
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ つまみやすく加工しやすいスポンジシートを選んだ。 ・ はがす操作に手応えがあるようにマグネットシートでとめた。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ つまむだけの動きではとりづらいパーツなので、はがす動きをさせることができた。

教材教具名	イラストマッチング	分類	Stage I 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	自立活動 小学部
ねらい	・ イラストをマッチングさせることができる。			

教材教具の概要



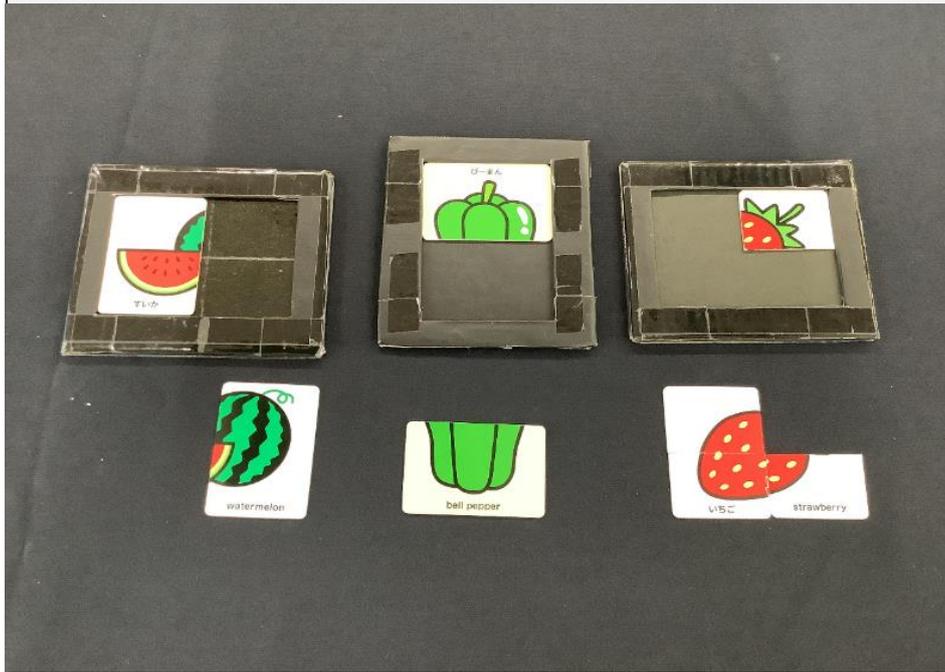
使用方法	・ 好きなキャラクターや乗り物などのイラストをマッチングさせ、名前を発声する。
材料	・ ジョイントマット、イラスト
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 持ちやすいように厚みのあるジョイントマットを使用した。 ・ 子どもにとって興味のあるキャラクター・乗り物や日課のピクトグラムを使用した。 ・ イラストをはめ込み型にすることで最後まで見られるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 興味のあるキャラクターや乗り物を使用することで、意欲を持って取り組んでいた。

教材教具名	絵合わせパズル	分類	Stage I 認知		
		対象授業等 (内容) (学部)	国語	数学	個別課題
ねらい	・ 2片、4片のパズルを合わせることができる。				

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2片、4片のイラストカードを合わせてはめ込む。 ・ 枠に入れば、カードを細かく切ってもよい。
材料	・ 段ボール、黒い紙、透明テープ、イラストカード
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ イラストカードがちょうど良くはまるように枠を作った。 ・ イラストカードが見やすいように、黒で作成した。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> ・ イラストカードを合わせて枠に入れるだけの単純な作業なので、ストレスなく取り組めていた。

教材教具名	マッチング教材	分類	Stage II 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵柄のマッチングができる。 ・ 一人で課題に取り組むことができる。 			

教材教具の概要



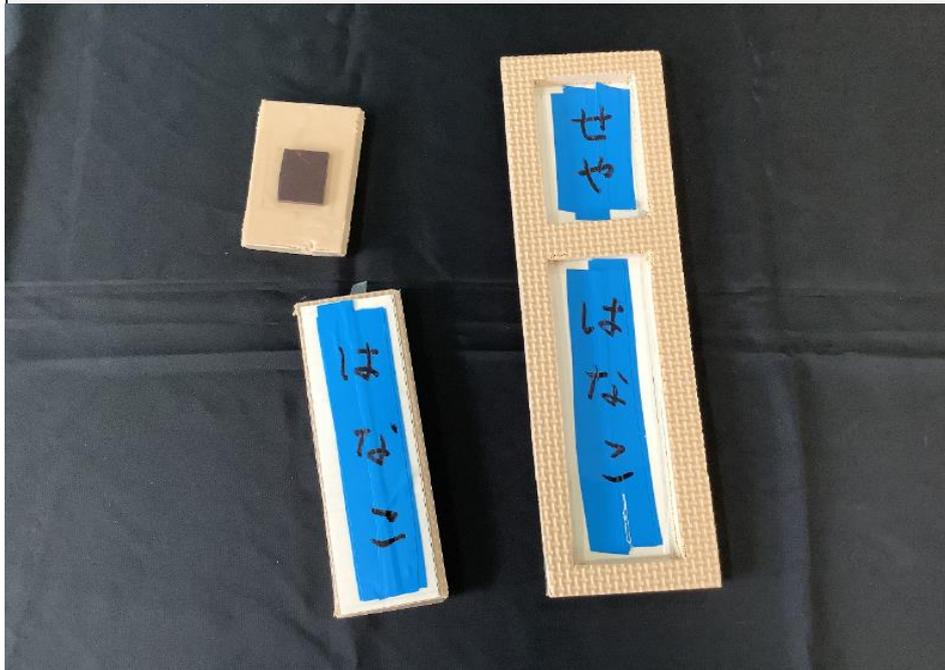
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵柄や色を見て、マッチングをする。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペットボトルキャップ、アクセサリケース、シール
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵、色、文字など様々な手掛かりがあるシールを使用した。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 空いている時間に、自立課題として一人で集中して取り組むことができていた。

教材教具名	名前カードマッチング	分類	Stage II 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	国語	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 自分の名前に興味関心をもつ。 マッチングをして、発表できる場を設ける。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> 型はめ方式で名前をマッチングする。 ホワイトボードに貼り、みんなの前で発表する。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ジョイントマット、コピー紙、強力磁石
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> マッチングする感覚がしっかり分かるように型はめ方式にした。 手立てとして苗字と名前のまとまりで分けた。 ホワイトボードに貼った時に落ちないように、強力磁石を使用した。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> 苗字と名前のまとまりにすることで大きさの違いを理解して、マッチングの手立てとなった。 落としても扱いやすく、口に入れても衛生的にすぐ拭きとれる素材のため常時使用できた。 繰り返し取り組むことで、“マッチングをして貼る”という流れが一人のできるようになった。
--

教材教具名	曜日のマッチング	分類	Stage II 認知		
		対象授業等 (内容) (学部)	国語		小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曜日の漢字のマッチングができる。 ・ 曜日の漢字を、正しい順に並べていくことができる。 				

教材教具の概要



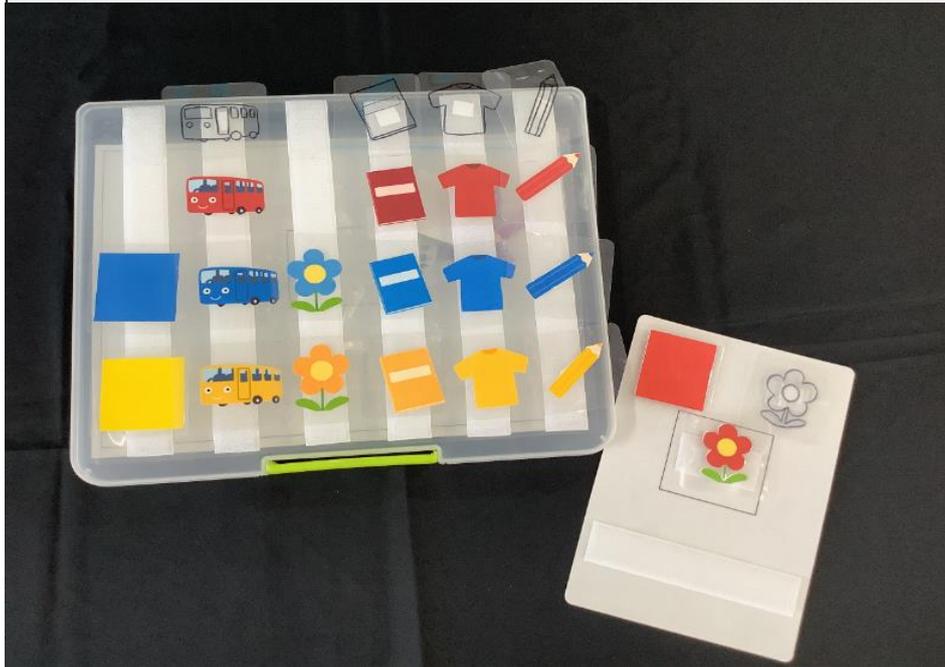
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上部の見本を見て、曜日の漢字を正しい順に並べていく。 ・ 見本を見ずに、曜日の漢字を正しい順に並べていく。完成したら、見本部分を開き、自分で答え合わせをする。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紙ファイル、文字カード用紙、枠線となる用紙、ラミネートフィルム、両面ファスナー
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見本を見ながら並べていくやり方と、見本を見ずに並べるやり方の、どちらもできるようにした。 ・ ファイルを開けば、すぐに答えと照らし合わせることができるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ ちょっとした空き時間に、子どもが一人でパズル感覚で取り組んでいた。

教材教具名	色と名詞の学習	分類	Stage Ⅲ-1 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言葉で示された「色+名詞」がわかる。 ・ 色+名詞の発語を促す。 			

教材教具の概要



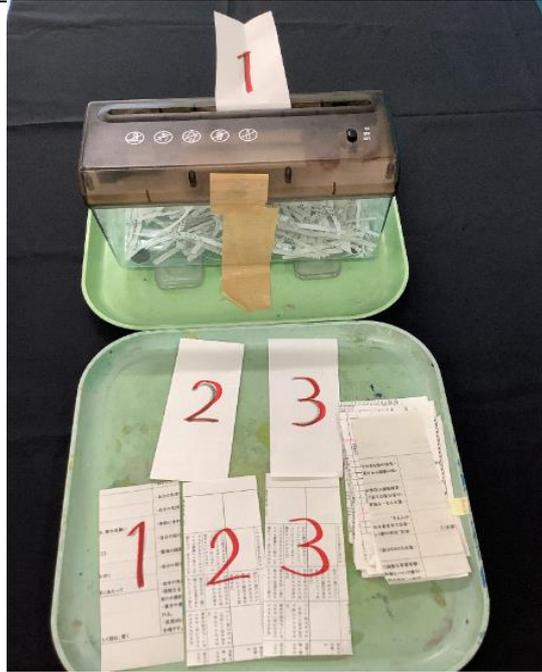
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数のイラストカードから、言葉で示されたカード(色+名詞 例:赤いバス)を見つけて、台紙の枠の中に貼る。 ・ はじめは言葉で示すとともに「色+もの」の線画カードを台紙の上の枠の中に貼って示す。徐々に言葉のみにしていく。
材料	・ クリアケース、カード、両面ファスナー、カード
工夫点	・ 教材をひとまとめに管理しやすいように、カードを貼る土台部分をクリアケースにした。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> ・ カードを探すことと発声を同時にさせることで、楽しみながら発声し、発語の広がりにつながった。

教材教具名	電動シュレッダーの応用	分類	Stage Ⅲ-1 認知		
		対象授業等 (内容) (学部)	国語	数学	高等部
ねらい	・ 学習への意欲を引き出す。				

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> 紙に数字を書いておき、指定された紙をシュレッダーにかける。 紙に文字を書いておき、指定された文字の紙をシュレッダーにかける。 紙に言葉を書いておいて教員が読み上げた言葉の紙をシュレッダーにかける。
材料	・ 電動シュレッダー、紙
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> シュレッダーは生徒の関心が高く、モチベーションを高めるので、集中力を高めることができる。 電動シュレッダーは2500円程度で入手でき、USBバッテリー、ACアダプター、乾電池で駆動できるので、シンプルにしたいときは乾電池を使用した。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 様々な題材に応用することができる。

教材教具名	1～5までの数量	分類	Stage Ⅲ-1 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	小学部
ねらい	・ 1～5までの数量を理解することができる。			

教材教具の概要



使用方法	・ 書いてある数字を見て、その数ぶんイラストカードを貼る。
材料	・ A5サイズ2つ穴リングファイル、台紙カード、イラストカード
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 台紙カードの順番を自由に変えられるようにした。最初は台紙カードを1から順に並べておき、慣れてきたらランダムにする等、レベルを変えることができるようにした。 ・ 1ページにつき1つの数字のみにすることで、視覚的に分かりやすくした。 ・ 自立課題としても活用できるよう、はじまりと終わりを分かりやすくした。

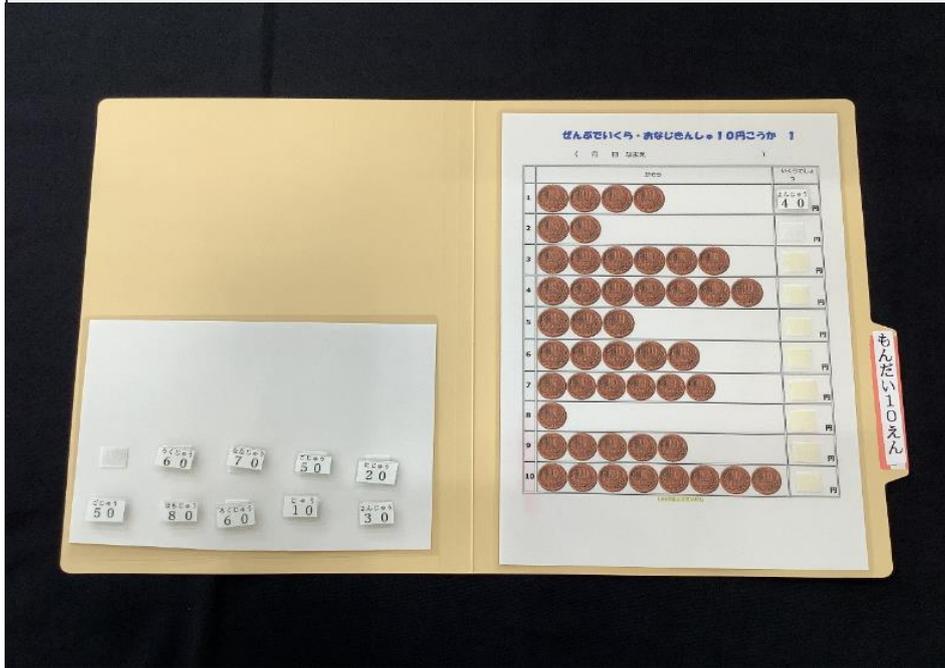
使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 1～10までの数字の読みと数唱はできるが、数量の理解がまだできていない子どものために作成した。 ・ はじめは教員がやり方の手本を見せ、つぎに教員と一緒にイラストカードを指差して数えて確認しながら貼った。繰り返し取り組むことで、対応した枚数を貼ることができるようになった。
--

令和5年度

教材教具名	お金の学習	分類	Stage Ⅲ-1 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	数学	高等部
ねらい	・ 10円、100円玉をぴったり出すことができる。			

教材教具の概要



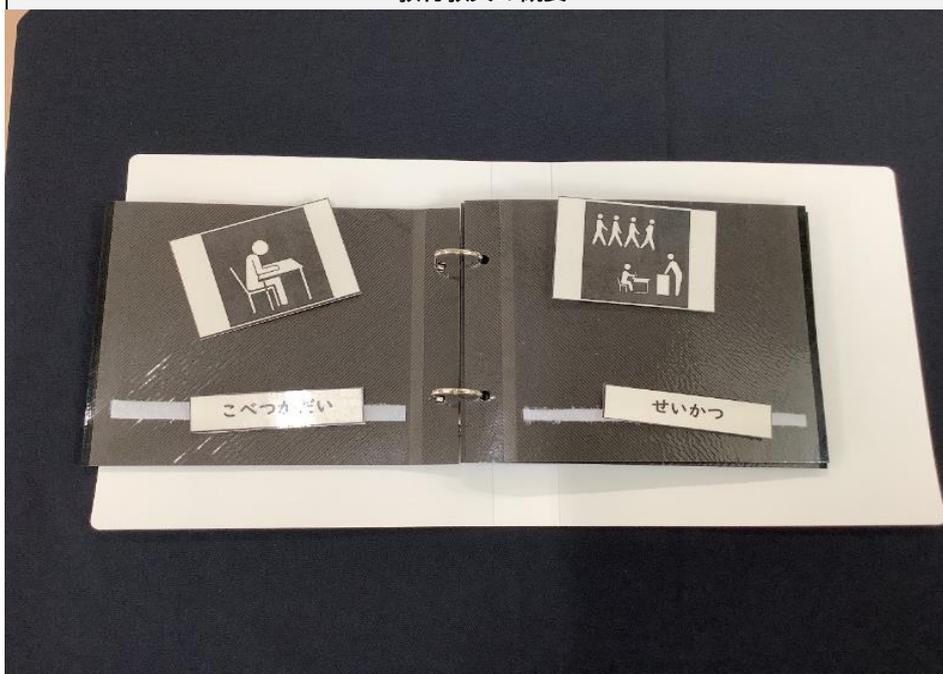
使用方法	・ 金種の学習からはじめ、10円を一枚から数える学習の後にこのシートで練習する。
材料	・ 紙ファイル、両面ファスナー、練習シート(Leeの教材館)
工夫点	・ ファイル形式にしたことで、自分で取り組みやすく、繰り返し取り組むことができるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 両面ファスナーで貼る方法は、達成感をもちやすく、進んで行う子どもが多い。

教材教具名	ピクトグラムと文字カードの マッチング	分類	Stage Ⅲ-1 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	国語	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見慣れている日課のピクトグラムから文字学習に取り組む。 ・ サイン等も用いて言葉や文字への興味を広げる。 ・ 教材を通して、ピクトグラムへの注目を高め、日課の見通しをもてるようにする。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ はじめにピクトグラムを貼り、サインをしてから一緒に文字カードを選ぶ。 ・ 悩んだ時は、ヒントとなるサインをする。 ・ 一人で行う時は、確認の際にサインと文字を一緒に確認しながら取り組む。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 二つ穴リングファイル、両面ファスナー、2リングアルバム用台紙、ラミネートしたピクトグラムと文字カード
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取り組む量を調整できるように取り外しができるものにした。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> ・ ピクトグラムをよく見るようになった。 ・ 正答率が上がった。 ・ 朝の会や帰りの会で以前よりもハッキリ教科名を言えるようになった。

教材教具名	数の分解	分類	Stage Ⅲ-2 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	小学部
ねらい	・ 数の様々な分け方を知る			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全部でいくつあるかを数える。 ・ 枠の中にシールを貼り、子どもに「〇〇は何個？」という質問に答える。
材料	・ ラミネートフィルム、両面ファスナー
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもと家族に分けるという身近に考えられる内容にした。 ・ 子ども自身が好きな食べものを分けるものとして使用した。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 3、4、5と徐々に分ける数が増えていくため様々な数の分け方を知ることができた。
- ・ 子どもの身近なものなので、取り組みやすかった。

教材教具名	ランチセットを注文しよう	分類	Stage Ⅲ-2 認知		
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	自立活動	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・メニューの名称が分かる。(レベル1) ・金額の数字が読める。(レベル2) ・値段の高い安いが分かる。(レベル3) ※ステージⅣ相当 				

教材教具の概要



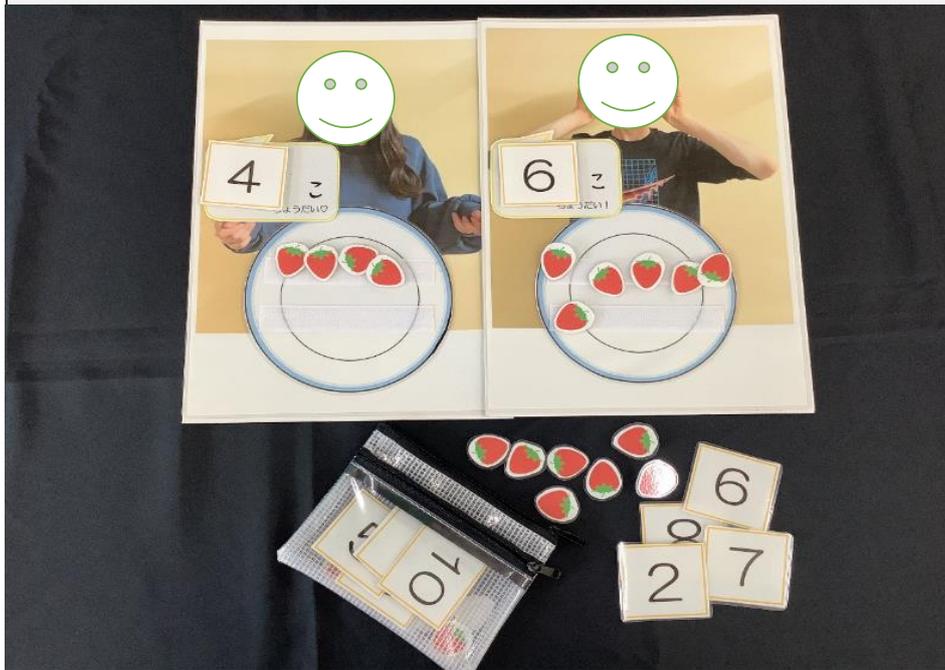
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員が読んだメニューの写真カードを選んで貼る。(Aタイプ) ・ メニューの写真を見て名称カードを選んで貼る。(Bタイプ) ・ メニューの金額を読む。 ・ 2つのメニューを見てどちらが高い(安い)か選ぶ。
材料	・ ラミネートフィルム、糊付面ファスナー(両面ファスナー)、バインダー
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ おかずのみのカードではなく、定食風にすることで目新しさを出した。 ・ ひとつの教材でレベル1から3までの応用ができるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 好きな食べ物の写真カードを見ることで課題へのモチベーションを高めることができた。
- ・ メニューにより値段が違うことを知り、金銭への興味が出てきた。

教材教具名	数字と実物の対応	分類	Stage Ⅲ-2 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 数字と実際の物の数を対応させる練習をする。(1~10の数) 			

教材教具の概要



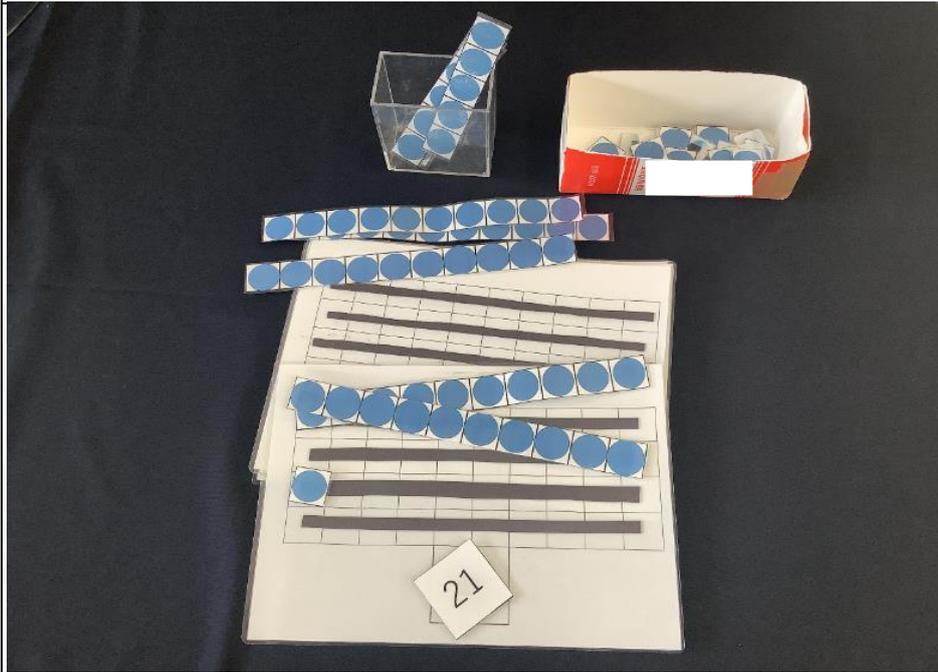
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> 吹き出しに書かれている数字分、いちごをお皿におく。
材料	<ul style="list-style-type: none"> 厚紙、ラミネートフィルム、両面ファスナー
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが好きな先生の写真を使うことで意欲を引き出せるようにした。 毎回、数を変えられるようにしたことで、本人の様子を見ながらいろいろな数字と数を対応できるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> 子どもの大好きな先生の写真を使うことで、楽しく課題に取り組んだ。課題に繰り返し取り組むことで徐々に正確にいちごを置くことができた。 子どもの様子次第で小さな数に戻せるのもよかった。

教材教具名	数のかたまりの学習	分類	Stage Ⅲ-2 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	数学	中学部
ねらい	・ 5・10ごとの数のかたまりを理解する。			

教材教具の概要



使用方法	・ 指定された数(10以上の数)を、1・5・10のブロックを使って表す。
材料	・ 紙、ラミネートフィルム、磁石
工夫点	・ 1・5・10のブロックを用意することで、数の成り立ち(17なら10と5と2)を理解できるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

・ 成り立ちを理解することで、お金の学習を行う時に小銭を使った支払い方法をスムーズに理解させることができた。

教材教具名	百分率の学習	分類	Stage IV 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	数学	高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単なルール(公式)を利用して、問題を解く力を身につける。 ・ 日常生活に関する文章題を解き、学習内容を生活に反映させる。 			

教材教具の概要

百分率
※ 暗記してください。

$$1 = 100\%$$

$$100\% = 1$$

【練習1】

Q1. 200円のケーキが20%引です。いくらですか? (円)

Q2. 600円のイカが30%引です。いくらですか?

Q3. 2000円のマグロが40%OFFです。いくらですか?

Q4. 500円のラフテーが25%引です。いくらですか?

【百分率とは】

百分率とは、100を100% (パーセント) とする、割合の表し方。0.01 を1%と表す。

百分率: 1% 10% 90%

小数: 0.01 0.05 0.1 0.4 0.5 0.75 1

例: 0%に線を引いてください。

百分率: 0% 100%

小数: 0 0.5 1

例: 20%に線を引いてください。

百分率: 0% 100%

小数: 0 0.5 1

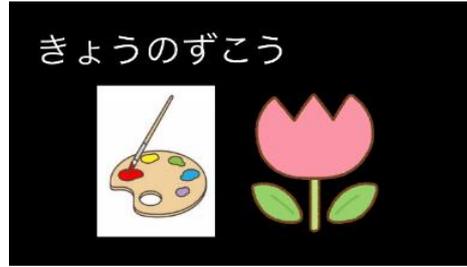
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公式は常に板書し、授業の冒頭で前回の振り返りをする。 ・ 自分のペースで取り組めるよう、授業内の到達目標を伝えてから問題を解かせる。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自作プリント
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章題においては、1ページあたりの問題数を少なくすることで、情報を少なくした。 ・ 「公式を使って問題を解く」ことに重点を置き、それにより得られる力を事前に子どもへ伝える。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 割り算や%に苦手意識が強い子どもも、公式の利用ということにねらいを置くことでスムーズに学習にとりかかれた。難しい場合は電卓の使用も認めている。
- ・ 日常生活において、%のたいの目安がたてられるようになった。例えば「黒板が○%埋まっている。」「残りの水分は○%だ。」など日常生活の中で子どもの発言がきかれた。

教材教具名	図工の導入スライド	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	図工	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図工の作品づくりの手順を示す。 ・ 動画や写真などの視覚資料を用いて、作品のイメージをもたせる。 ・ アニメーションやBGM、SEを挿入して、興味関心をもたせる。 			

教材教具の概要



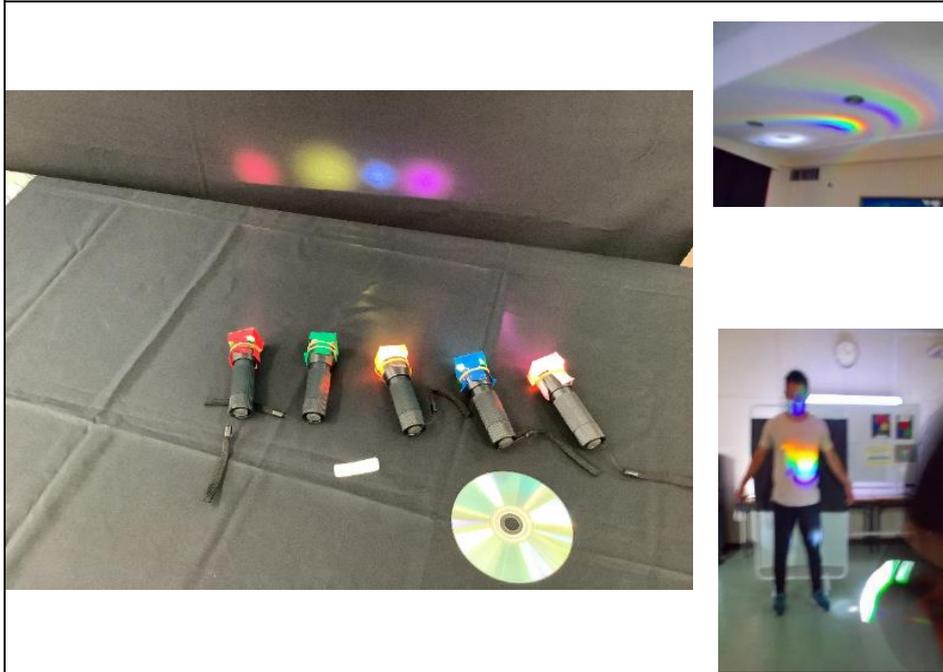
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ タブレット端末を大型テレビにHDMIケーブルを経由して接続し、アプリを起動する。 ・ スライドショーのモードにし、説明をしながらスライドを進める。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図工の作品手順写真、動画、タブレット端末、プレゼンテーション作成アプリ
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 切る、貼る、折るなど、手順をわかりやすく3つほどに分けて示した。 ・ 手順に入る前に、季節や生活にちなんだ話題、歌などを紹介して興味をひいた。 ・ 手元のみをアップで撮影することで、不要な情報を入れないようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 教員が目の前で実演するよりも、子どもが集中して注目できる時間が増えた。
- ・ 完成品や手順が、常にテレビに映されているので、作品を作る際に、いつでも参照できた。
- ・ タブレット端末のカメラアプリを用いて、友だちが作品を作る手元の映像を生配信することもできた。

教材教具名	光の学習	分類	授業		
		対象授業等 (内容) (学部)	理科		中学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 光の色は混ぜられることを知る。 ・ 光の色は分けられることを知る。 				

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤、青、緑のLEDライトを使って、光が混ざった状態を作り、見てみる。 ・ 白色LEDライトをCDディスクに当てて、反射した光の模様を作り、見てみる。
材料	・ LEDライト3本以上、カラーセロハン、CD
工夫点	<p>詳しくはユーチューブの「120秒の科学」(光の三原色)を見ていただいた方が良いとおもいます。ただ、それを実際に行ってみるとなかなか思ったように進みません。</p> <p>CDで虹を出すところは、誰でも簡単に虹のような色を出せますが、この場所にクリアな色で見せたいと思ってしまうと非常に難しいです。だから楽しいとも感じました。</p>

使ってみてよかったところ、効果等

虹を題材にして、音楽などの他の教科でも虹を扱ってきたので、理科でも扱いました。
 ・ 子どもは、音楽に合わせて思い思いに、ライトを照らしたり、虹を作ったり見たりして楽しんでいました。

教材教具名	夏の星座	分類	授業		
		対象授業等 (内容) (学部)	理科		中学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕の行事に合わせて、七夕の星のことを知る。 ・夏の星座を見たり作ったりして、夏休みに出かけたときに夜空を見上げてほしい。 				

教材教具の概要



使用方法	・ブラックライトを当てると星が光る。
材料	・ペットボトル、台紙、シール、蛍光色が入った洗剤、ブラックライトなど
工夫点	・星座をそれぞれの子どもができる方法で活動し、みんなで共同制作できるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

・七夕にかけて行った。短冊を作ったり七夕の話を読み聞かせをしたりと、行事を膨らませられた。

教材教具名	カレーライス之歌の 読み聞かせグッズ	分類	授業		
		対象授業等 (内容) (学部)	国語	数学	中学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具材の名前を覚えていく。 ・ 歌に合わせて、操作することで楽しく参加する。 				

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌の歌詞を読んでから、音楽に合わせて具材を選び、なべの中に入れていく。 ・ 3番は具材が出てこないが、水を飲んだり、力が湧くの部分で力こぶのポーズをとるようにした。
材料	
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ なべのふたを貼れるようにしたり、火をつけたところを見えるようにしたりした。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 具材をはっきりと理解できていないところがあったが、具材の名前の理解は深まった。 ・ 楽しく取り組んでいた。
--

教材教具名	行事食すごろく	分類	授業		
		対象授業等 (内容) (学部)	生活	日常生活	高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節と旬の食材のつながりを知る。 ・ 年中行事に沿った「行事食」の意味を知る。 ・ 友だちと親睦を深める。 				

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4～8名で順番にさいころを振り駒を進めていく、いわゆる「すごろく」ゲーム。 ・ 正月(1月)から始まり、冬→春→夏→秋→冬、というように四季を巡り、季節ごとの食材や行事食を進みながら、大晦日(12月)でゴールする。 ・ 子どもの実態に応じて、駒やさいころを自作してもよい。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 模造紙、さいころ、駒、厚紙、ペン
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ イラストを活用して、食材や料理のイメージをしやすくした。 ・ 「好きなおにぎりの中身は？」「隣の人を褒めてください」など周りに関わり合うコメントを盛り込んだ。 ・ ゲーム感覚で取り組むことで、体験的に理解することを狙った。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 知っている行事食や食べたことのある食材が出てくると、感想を言い合ったり思い出したりするなど、身近な生活と関連付ける場面が見られた。
- ・ さいころの目を見て進む数を数えたり、コメントを読み取ったりする場面で、躓いている友だちにアドバイスするなど、助け合う様子が見られた。

教材教具名	かがり縫いで巾着袋を作ろう	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	職業	高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印を見て一人で取り組むことができる。 			

教材教具の概要



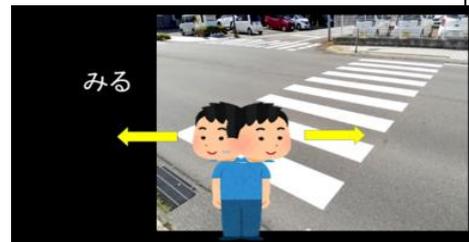
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前準備:ひもを入れるところをミシン等で縫う、針で刺すところに印をつける。 ・ 養生テープで布地を机に固定する。 ・ 上から針を刺す。(縫い始め、縫い終わりは支援者)
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガーゼタオル、とじ針、レース編み用糸、ひも
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 養生テープで机に固定することで布地が安定する。 ・ ガーゼタオルは目が粗く、とじ針(比較的安全)で縫うことができる。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが一人で取り組むことができた。 ・ なみ縫いと違い、一方向(上)から刺せばよい。 ・ 巾着袋のほかにも応用が利く。
--

教材教具名	横断歩道の渡り方	分類	授業		
		対象授業等 (内容) (学部)	社会		中学部
ねらい	・ 横断歩道の渡り方について知る。				

教材教具の概要



使用方法	・ パワーポイント教材で学習を行った後に、実際に横断歩道の教材で渡る練習を行った。
材料	・ プレゼンテーション作成アプリ
工夫点	・ 実際の写真を入れることでイメージを持ちやすいと考えた。 ・ 振り返りを〇×クイズにすることで分かりやすく、全員が参加できるのではないかと考えた。

使ってみてよかったところ、効果等

・ 実際に横断歩道の教材で渡る練習を行う際に、左右を確認したり、手を上げて渡ったりする子どもがいた。

教材教具名	メモスタンド	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	美術	中学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道具(ミキサー)の扱いを学ぶ。 ・ 色や形などを発想し表現する。 ・ 素材が変化していく様子や創造活動を味わう。 			

教材教具の概要



使用方法	・ メモをクリップする。
材料	・ 花紙、点字紙、水、紙粘土、クリップ、ボンド
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色つけを花紙にすることで色を混ぜて作ったり、柄をつけたりすることができる。 ・ 土台の中身を紙粘土にすることで、★や○などの形にくりぬいたり、好きな形に創造したり握り型で作ることもできる。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 家庭に持ち帰って使用できる作品になる。

教材教具名	お弁当づくりクイズ	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	家庭	高等部
ねらい	・ お弁当を作る時の注意点を知る。			

教材教具の概要

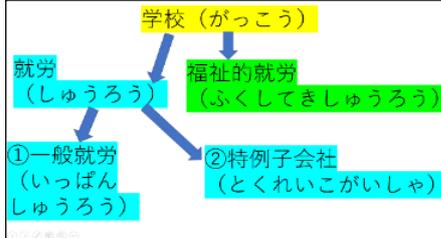
お弁当づくりについて クイズ	<p>食中毒（しよくちゅうどく） の菌（きん）がふえるのは</p>  <p>あたらしいたべもの ふるいたべもの</p>
<p>おべんとうばこに いれるとき</p>  <p>プチトマトはへたをとり あらっている プチトマトはあらって いれる</p>	<p>おべんとうばこに いれるとき</p>  <p>プチトマトはへたをとり あらっている プチトマトはあらって いれる</p> <p>へたのまわりに 菌（きん）がついているから</p>
使用方法	・ パワーポイント教材の画像をみせながら問いかけ、説明する。その後、プリント学習で内容を確認する。
材料	・ プレゼンテーション作成アプリ、素材写真
工夫点	・ 調理実習をしながら出てきた伝えたいことをクイズにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 実習期間に自分でお弁当を作る（一部のおかず作りも含めて）経験が増えて来たので、身近な問題として伝えることができた。

教材教具名	進路先の種類と給料	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	家庭	高等部
ねらい	生活費の学習の中で、収入についての知識として進路先の種類別のおよその給料額を知る。			

教材教具の概要

<p>進路先 (しんろさき) の種類 (しゅるい) と給料 (きゅうりょう)</p> 	 <pre> graph TD A[学校 (がっこう)] --> B[就労 (しゅうろう)] A --> C[福祉的就労 (ふくしてきしゅうろう)] B --> D[①一般就労 (いっばんしゅうろう)] B --> E[②特例子会社 (とくれいこがいしゃ)] </pre>
<p>①一般就労 (いっばんしゅうろう)</p> <p>一般 (いっばん) の方 (かた) たちのなかにはいってながいじかん はたらく</p> <p>集中力 (しゅうちゅうりょく) OK</p> <p>責任感 (せきにんかん) OK</p> <p>対人関係 (たいじんかんけい) OK</p> 	<p>①一般就労 (いっばんしゅうろう)</p> <p>一般 (いっばん) の方 (かた) たちのなかにはいってながいじかん はたらく</p> <p>給料 110000～150000円</p> 
使用方法	<p>・ パワーポイント教材で画像を見せながら問いかけ説明する。その後、プリント学習で内容を確認する。</p>
材料	<p>・ プレゼンテーション作成アプリ、素材画像</p>
工夫点	<p>・ 身近な内容として理解できるように心がけた。</p> <p>・ 進路先の不安をやわらげるような説明を心がけた。</p> <p>・ 難しい用語を画像で理解しやすくした。</p>

使ってみてよかったところ、効果等

・ 始めは、進路に関する用語やしくみの理解が難しかったが、このパワーポイント教材を通して理解を深め、給料についてもおよその金額を知ることができた。

教材教具名	布ボール	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	体育	高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボールを使った運動を楽しむことができる。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャッチボールやティーボールに使用した。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 布、中に詰める綿
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柔らかい素材で掴みやすい形状にした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 強く打っても、遠くに飛びすぎない。
- ・ ボールへの恐怖心が減る。

教材教具名	手順カード入れ	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	生活	小学部
ねらい	・ 手順カードを入れて、提示する。			

教材教具の概要



使用方法	・ 授業の手順カードを入れて使う。 ・ 一つの行程が終わったら裏返し、花丸を見せる。
材料	・ 硬質クリアケース、マグネット
工夫点	・ マグネットを両面につけて、表裏で黒板等に貼って使うことができる。 ・ ラミネートしなくても手順書を扱いやすくした。

使ってみてよかったところ、効果等

・ 手順書作成の時間が短くなった。

令和5年度

教材教具名	音楽とんぼのめがね	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	音楽	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発語がない子どもでも歌唱に参加できる。 ・ 歌詞をイメージすることができる。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌唱『とんぼのめがね』の歌詞に合わせて、セロハンのメガネをかけたり、セロハンを通してイラストを見たりする。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ セロハン、ラミネートフィルム、厚紙
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ セロハンを強化するためにラミネートしたものを使用した。 ・ 注目が難しい子どもに対しては注視できるように教員がライトを点けて注目できるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分からセロハンの色を歌詞に合わせて交換して、歌唱に参加する子どもがいた。 ・ 注目が難しい子どもでも、セロハンのめがねに興味を持って、顔を上げることができた。

令和5年度

教材教具名	振り返り動画	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	理科	中学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> これまでの学習を視覚的に振り返る。 画面に注目できる。 			

教材教具の概要



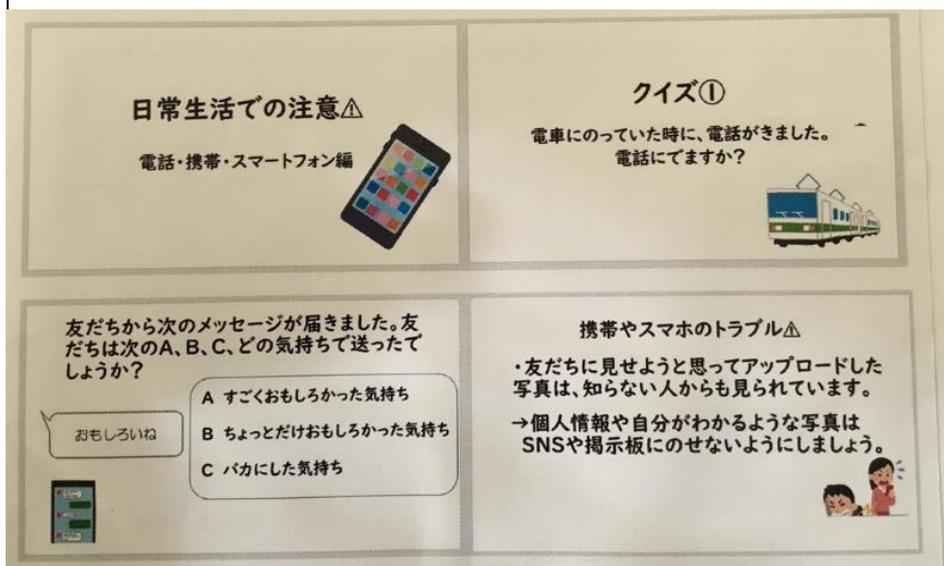
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> テレビに映す。
材料	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーション作成アプリ、画像データ
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> 前回の授業の様子を写真で撮っておき、本時の授業との繋がりがわかりやすいようにした。 テンプレートを変えることでワクワク感を維持できるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

授業が始まると、子どもが何も言わなくてもテレビに注目し、静かに待つようになった。

教材教具名	マナー講座① 電話・携帯・スマホ編	分類	授業		
		対象授業等 (内容) (学部)	総合		高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 生活においてスマホなどを使用する際に気をつけることやルールを理解することができる。 SNSのやり取りにおいて、文字のみでのやり取りの難しさに気づき、どのようなことに気をつければいいのかを考えることができる。 				

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> スライドを見て、いくつかクイズに答える。 ワークシートを使用し、「嫌だな」と感じる言葉を選んだり、LINEのメッセージやスタンプを見てどんな気持ちで相手は送ったと思うか、みんなの意見を聞いて気づいたことは何かを考える。
材料	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーション作成アプリ、ワークシート
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> 実際のメッセージアプリのスタンプや使用しそうな言葉を例に取り入れることで、自分のこととして具体的に考えられるようにした。 クラス全体で意見を共有することで、メッセージは人によって感じ方や捉え方が違うことに気づけるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

普段、何気なく送っているメッセージやスタンプでも、会話の流れやスタンプ、また人によって感じ方が違うこと等の気づきにつなげることができた。

教材教具名	修学旅行 日程めぐり	分類	授業		
		対象授業等 (内容) (学部)	社会	総合 高等部	余暇
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前に行き先や工程を知り、見通しをもつ。 ・ 行事当日に手元で確認できるようにする。 				

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1枚ずつめぐり、予定を確認する。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ カードリング、紙、ラミネートフィルム
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1枚に1つの活動のみを記載することで、活動の切り替わりが分かりやすいようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 最後まで落ち着いて行事に参加することができた。

教材教具名	係活動ボード	分類	その他	
		対象授業等 (内容) (学部)	日常生活	高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 係活動に主体的に取り組む。 ・ 係活動を視覚的に整理する。 ・ 係活動の取り組み忘れを防止する。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホワイトボードを見て、自分の係活動の有無を確認する。 ・ 係活動に取り組んだら、係活動の写真カードを箱に入れる。 ・ 欠席した子どもがいる場合、他の子どもに係活動を頼む場面で、欠席した子どもの係活動の写真カードを、依頼する子どもの枠に移動することで視覚的に示す。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホワイトボード、マグネット、写真カード(子ども、係活動)、箱、ラインテープ
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 係活動の有無を写真カードで示すことで視覚的にわかりやすくした。 ・ ホワイトボードとマグネットを使うことで、貼ったり、はがしたりしやすくなった。 ・ 午前、午後に分けて線を引く事や、子どもごとに枠がわかるように線を引いた。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事のやり忘れがなくなった。 ・ ホワイトボードを見ることを促すことで、子どもが気づいて係活動に取り組めた。 ・ 欠席した子どもの係活動を誰がするか整理された。
--

教材教具名	ファンサうちわ ※ファンサ=ファンサービス	分類	その他	
		対象授業等 (内容) (学部)	日常生活	高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども側:簡単な言葉とイラストによって、お願いされていることがわかる。 ・ 支援者側:楽しい気持ちで子どもと関わることができる。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 名前を呼んでからうちわを見せる。 ・ ファンサがもらえたら喜ぶ。
材料	・ うちわ、光沢紙、両面テープ、画用紙、カードリング
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠くからでも見えるように黒いうちわに、明るい色の文字にした。 ・ わかりやすいイラストにした。 ・ 画用紙とカードリングを使い、1枚のうちわで数種類のお願いができるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

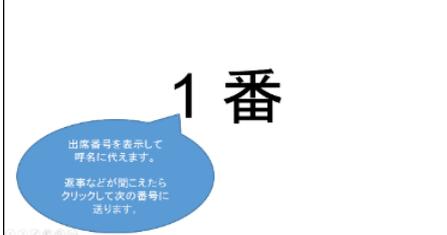
<ul style="list-style-type: none"> ・ うちわを見て行動してくれた。 ・ 遠くからでもよく見える。 ・ ファンサがもらえたらラッキー！その通りに行動してくれなくても落ち込まない。

令和5年度

教材教具名	SHR(朝・帰り)進行スライド ショー	分類	その他		
		対象授業等 (内容) (学部)	朝の会	ホーム ルーム	高等部
ねらい	話すことが難しい子どもが、自主的にホームルームの進行ができるようにする。				

教材教具の概要

あいさつ	起立 気をつけ、礼 着席
------	----------------------------

出席確認 出席をとります	
---------------------	---

使用方法	SHR(朝・帰り)時にタブレット端末に保存してあるスライドショーをテレビに接続して操作する。
------	--

材料	タブレット端末、子どもが製作したスライドショー
----	-------------------------

工夫点	<ul style="list-style-type: none"> スライドショー製作時から子どもが関わった。 会の進行でタッチペンを使用し、手書きで臨機応変さに対応した。(指名時など) タブレット端末のカメラを利用して進行の子どものニュース発表を写すことができる。
-----	---

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ クラスの子ども全員がショートホームルームを進行できるようになった。
- ・ 呼名の際、テレビに名前が映るので呼ばれる子どもがいつもより注目する。

教材教具名	着替えステーション	分類	その他	
		対象授業等 (内容) (学部)	日常生活	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上衣、下衣の前後を間違えずに着る。 ・ 手元をよく見る習慣をつける。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 着替えステーションを床に置く。 ・ 赤青のピースをはがし、上衣(下衣)の印とマッチングする。 ・ 上衣(下衣)を着る。
材料	・ プラスチック段ボール、フェルト生地、両面ファスナー
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤色は右、青色は左と決めたことは医療とも関連している。 ・ 手元を見ることが難しい子どもにもマッチングを加えることで認識できるようになる。 ・ 写真を縦に貼ることで間違いに気づきやすいようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 赤青を左右に分ける課題にも広げられ左右を認識する学習に繋げることができた。
- ・ 着替えステーションを始めた時に、手順書を用い丁寧に手順を習得したことで、早く着替えることができるようになった。
- ・ 着替える時の気持ちの切り替えができるようになった。

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
#N/A	
#N/A	
#N/A	

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和5年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A